

# 緑・水・桜を楽しむ古里づくり

古殿町越代地区

古殿町

県中建設事務所  
計画期間：H16～H18

## 地域づくりの方針

観光の活性化を図るために、**越代の桜**、**大風川溪谷**を中心に通年の観光客を受け入れる景勝地の基盤づくりを行い、隣接町村との広域的連携を図る。

## 主な事業内容

『越代の桜』を安全に安心して鑑賞するために

**遊歩道**



## 事業概要図



## 地域の現状

『越代の桜』は、観光シーズンには、県内外から多くの人々が訪れています。「越代の桜保存会」や地区住民が周辺の草刈り等を実施するとともに、毎年『さくらまつり』を開催し、案内標識、ライトアップ等を実施し、まつりを盛上げています。町及び実行委員会で一部駐車場を整備しましたが、桜満開時には観光客が多く県道に路上駐車が発生し、通過交通に混雑をきたしています。また、大風川渓谷はケヤキ・モミ・ブナの原生林で、地元では遊歩道、駐車場づくりを行い観光資源

## 地域づくりのあゆみ

平成16年

- ・越代の桜保存会や大久田区、じねんじょ倶楽部が中心となり懇談会を開催、今後の地域のあり方などを議論、整備方針をまとめる。
- ・三株下市萱小川泉の越代の桜周辺屈曲部の改良工事が始まる。

平成17年

- ・昨年度、地域でまとめた整備方針に基づき、越代の桜前の遊歩道整備を開始。（測量設計）

平成18年

- ・昨年度、地域でまとめた整備方針に基づき、越代の桜前の遊歩道整備。（用地買収、工事完了）

平成19年

- ・「古殿おふくろの駅」の道の駅構想が本格化する。

平成20年

- ・H21の「古殿おふくろの駅」の道の駅化にあわせ、地域づくり勉強会を開催、「古殿おふくろの駅」を核とした地域づくり構想が検討されるとともに、「古殿おふくろの駅」の入り込み車の増大に対応するため、国道349号右折レーン設置事業を行い、道の駅化

## 地域づくりを進めてきた中での課題及び解決策

（地区住民:じねんじょ倶楽部 佐川勇司さん）

花壇と遊歩道の施工に当たり、自然環境に合ったものの選択に苦労しました。

## 実施した感想

（地区住民:じねんじょ倶楽部 佐川勇司さん）

事業を実施したことで地域に活性が出て、少し元気になったような気がします。

## 元気づくりの立役者たち

流鏝馬



越代の桜



鎌倉岳



大風川渓谷



## 事業の効果

### ■地域イベントによる交流人口の拡大

整備されてからは利用数も年々増加し、それと平行し、県内外の人にも四季を通じて利用されるようになってきました。

「越代の桜」来場者数

H18： 8,500人

H19： 18,000人（前年比111.8%増）

### 越代の桜まつり



### 流鏝馬の実演



### ■流鏝馬の実演

「越代の桜」見頃の時期にイベントを行い、流鏝馬の実演等を実施しました。

### ■地域資源への愛着の醸成

地域住民のボランティア活動も多くなり、遊歩道の花壇の手入れも力が入り、常に環境面に関心を抱くようになりました。

### 地元住民による花壇の手入れ



## 地域の課題・今後の展望

- ・桜のシーズンばかりでなく、年間を通じた交流人口の拡大を考えています。
- ・桜前後の県道三株下市菅小川線の未改良の連続により、大型バス等の通行に支障を来しています。  
1. 5車線整備、待避場設置整備が必要です。
- ・「おうぎの会」が自主的に植栽管理や清掃活動を行っています。
- ・地域の皆さんは、桜周辺の里山づくり計画を持っており、具現化のために話し合いを続けています。



## 整備内容及び利用状況

### 遊歩道整備



施工前



施工後



施工前



施工後

### 利用状況

歩車道が分離されたことで、歩行者の安全が確保され、一層の誘客につながっています。

#### (利用者の声)

- 歩道が整備されたことにより、自動車、歩行者ともに安全に通行できるようになりました。
- 花壇ができたことにより、桜以外にも様々な花を楽しむようになりました。
- 歩道整備後は桜祭りの開催中も車道を歩く人が少なくなり、交通渋滞がなくなりました。

### 関係機関

- 福島県 石川土木事務所 業務課
- 古殿町 地域整備課
- じねんじょ倶楽部

TEL : 0247-26-2139  
TEL : 0247-53-4612